

# 議会だより



祖父江町はイチョウ、ぎんなんが全国的に有名です。  
そのぎんなんを恐竜が食べていたという説にちなみ、名鉄森上駅前に砂像が展示されました。

## ■ 9月定例会

一般会計補正予算・請願	.....	P 2
意見書・同意案	.....	P 3
質疑・一般質問(11人)	.....	P 3～P 8
令和2年度各会計決算継続審査	.....	P 9
議決結果	.....	P 10～P 11
賛否表・12月定例会開催予定	.....	P 11
新議長・副議長、新しい常任委員会等委員の構成	.....	P 12



©稲沢市 いなッピー

## 9月定例会開催

9月定例会は9月9日～30日までの22日間の会期で行われました。

市長から条例関係議案4件、法定議決議案3件（内、1件追加提案）、予算関係議案5件（内、1件追加議案）の議案が提出されました。

提出された議案については、21・22・24日に開催した総務・文教厚生・経済建設の各常任委員会において審査しました。

また、11人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を14～16日に行いました。（主な質問及び答弁は3～8ページに掲載しています。）

最終日の採決の結果、すべての議案を原案どおり可決・同意しました。

（議決結果は10・11ページ、賛否表は11ページに掲載しています。）

### 一般会計補正予算

一般会計補正予算（第4号）は、7億913万5千円の増額となり、歳出の主な内容は次のとおりです。

#### ○民生費

ひとり暮らし高齢者等の見守りを強化するため緊急通報システム人感赤外線センサー追加設置に係る経費

675万円



人感赤外線センサー

#### ○商工費

小規模事業者活性化補助金の増額

1000万円

#### ○土木費

通学路等における交通安全施設を整備、強化するための経費

1000万円

道路舗装改良工事費の増額

1億円

水路整備工事費の増額

5800万円

#### ○教育費

小中学校における修学旅行等が中止された場合に発生するキャンセル料に対する補助金

2580万円

※万円未満切り捨て

### 請願

また、一般会計補正予算（第5号）は、市道街路樹の倒木による車両の物損事故に伴う、賠償額の支払いのため、186万円の増額補正となりました。

次の請願について審議した結果、全員賛成で採択しました。

#### 請願第1号

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願



## 意見書

9月定例会の最終日に意見書3件について審議した結果、すべて可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。(第1号は賛成多数、第2号及び第3号は全員賛成)

### 意見書案第1号

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

### 意見書案第2号

多くの性犯罪被害者の救済を求める意見書

### 意見書案第3号

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

## 同意案

次の方の推薦・任命・選任する同意案に同意しました。

### ○人権擁護委員

浅野 順子 氏

(二色川俣町・新任)

大崎 勝江 氏

(稲葉一丁目・新任)

松原 賢治 氏

(祖父江町四貫・再任)

石田 浩康 氏

(平和町塩川・再任)

### ○教育委員会委員

吉川 繁樹 氏

(祖父江町山崎・再任)

### ○監査委員

平岡 弘行 氏

(奥田大沢町・新任)

### ○監査委員(議会選出)

曾我部 博隆 氏

(祖父江町本甲)

## 質疑・一般質問 Q & A

### 災害対策本部の現状と課題について



黒田哲生議員



**Q** 東庁舎が昨年完成し、災害対策の拠点として、災害対策本部が常設となったが、職員不在時の時間帯に災害が起こった場合、第3非常配備の参集方法と職員の参集率は。

**A** 第3非常配備時は、あらかじめ指定された配置先へ、招集連絡を受けることなく参集することとなっている。また、参集率は、防災マップ作成時の調査で53・9%となっている。

### Q

現在様々な訓練が行われていない中、今後、大災害に対して市民の安全安心を守るためにどのような対策を考えているか。

### A

今までは避難所充実のため、防災倉庫の増設と避難所の生活物資を充実させてきた。今後は、具体的な事柄で、市の災害対策に欠けている点があれば、関係各所と連携を図り、防災対策の強化に取り組んでいく。

### Q

災害対策本部の立ち上げ訓練実施の有無と実施周期は。また、消防本部など、市内の関係機関との情報伝達訓練の実施はあるか。

### A

危機管理課職員のみで出水期前に訓練を実施している。第3非常配備については、まだ訓練を実施していない。



災害対策本部室

## 議員の質問 Q & A 市の答弁

ふるさと納税の寄付額と  
受入額等について



加藤孝秋議員



**Q** 昨年度受け入れた約1億円の使途毎の寄付実績は。

**A** 受入実績は、「若い世代が安心して子育てできる環境整備」に約3007万円、「新型コロナウイルス感染症対策事業」への寄付に約3186万円、クラウドファンディングとして実施した「稲沢市飼い主のいない猫の避妊推進」に約181万円等である。

**Q** どのような事業に寄付金を活用しているか。

**A** 主なものとして、若い世代が安心して子育てできる環境整備のための「子ども医療費助成事業」、次世代のための行政改革等の事業の「公共施設の再編適正化の推進」、「観光まちづくり事業」などに活用している。

**Q** 新たな返礼品の拡充は。

**A** 昨年度については、市内工場で製造されているこんにゃく製品や市内焙煎所で焙煎されたコーヒー豆などを新たに返礼品として追加を行った。

**Q** 寄付額が控除額を上回る必要と考えるが市としての考えはどうか。

**A** 本市として他市への市税の流失は看過できない金額であり、今後より多くの寄付をいただけるよう法の趣旨に鑑み、寄付者への利便性の向上、魅力的な返礼品の拡充を図るなど、積極的な取り組みを進めて行く。



中学生の新たな制服の  
検討について



北村太郎議員



**Q** 制服のあり方が、全国各地で話題にあがるようになってきたが、本市の計画は。

**A** 令和3年度に、制服検討委員会を立ち上げ、児童生徒へのアンケート調査を実施し、調査結果を集約する。令和4年度にはサポートメーカーとの打ち合わせ、生徒が思いを述べ話し合う場の設定、保護者の意見の聞き取り、業者との打ち合わせ等を行う。令和5年度には、新しい時代に合った本市の制服を決定する。2学期に行われる入学説明会等で生徒・保護者に説明し、令和6年度から導入を進めていく。「生徒が自主的に協議する場」を設定して生徒の意見を取り入れること、さらには保護者や地域の意見も大切にしながら、導入に向けて協議を重ねていく。

**Q** 制服変更や新たな制服の導入に向けた課題は。

**A** 第一に、現中学生だけでなく、今後、新たな制服を着用する小学校の児童、さらには保護者の声を受け止め、「性の多様性への対応」、「安全性や寒暖への対応」、「衛生面や費用面への対応」も考慮し、中学生が誇りを持って着用できる制服にしていくことが課題となる。二つ目として、令和6年度導入に向け、業者等との連携、生徒や保護者への周知を計画的に進め、新たな制服の導入に向けて円滑に移行を行うことが課題となる。



全ての子どもたちの可能性を引き出す教育の実現について



星野俊次議員



**Q** GIGAスクール構想実現に向けた進捗状況とタブレットPCの使用状況は。

**A** 昨年度末までに、児童・生徒に対して一人1台のタブレットPCが整備され、まずは教師の指示を受けながら、1日1回から2回以上活用している。

また、Teamsアプリでチームを作成し、学校内でオンライン授業を実施し、家庭に持ち帰ったときに児童生徒がスムーズに操作できるようにしていきたい。

**Q** 現在の課題と、GIGAスクール構想実現に向けたロードマップを作成してはどうか。

**A** 現在の一番の課題は、タブレットPCを家庭に持ち帰り、オンライン授業を実現できるようにすることであり、その実現に向けての道

筋と課題を明らかにし、確実に進めていくことが大切だと考える。

**Q** 授業のオンライン化が進むことで、様々な事情があり登校することができない生徒への学び機会が増えることが重要であり、学校設置管理者として、学校現場の声を早急に予算化する必要があるのではないか。

**A** 様々な課題があるが、子どもたちの学びを止めないためにも、環境整備に向けて早急に予算化を進める必要がある。



障がい児・障がい者の方の歯科医療の現状・今後について



平床健一議員



**Q** 一宮市口腔衛生センターでの心身障がい者歯科医療において、稲沢市民の歯科診療が多いことの実態把握はしているか。

**A** 愛知県内の近隣市町村の障がい者が利用されており、近隣市町村の中で、稲沢市民の利用が多いことは把握している。

**Q** 居住する地域の歯科医院の医師が「かかりつけ歯科医」、市民病院口腔外科の医師が「第一のかかりつけ歯科医」となり、協働いただくことで、一宮市口腔衛生センターの心身障がい者歯科医療と同じ対応ができると考える。市民病院歯科口腔外科と市内歯科医院との相互補完関係構築により、障がい児・障がい者歯科が稲沢市で完結する可能性はあるか。

**A** 障がい者の歯科治療で歯科医院の医師がお困りになる多くのことは、麻酔についてであると思われるが、市民病院には麻酔科医がいるため、治療中や術後管理に安心いただける。これまでの数は少ないながらも、歯科医院の医師においていただき、治療を行った症例もある。市歯科医師会をはじめ、地域の医師が利用し易い病院を目指し、障がい者の歯科治療に限らず、歯科治療の病診連携機能をより一層強化するよう努めていく。



平和中央公園の活用について



平野賀洋子議員



Q

平和中央公園は、夏場は雑草が生い茂り、一部をのぞき活用されていない状態。この公園は子育て支援センター、児童館、平和支所、図書館等が隣接しており、令和4年4月には、新たに「へいわ認定こども園」が開園する。子育て世代向けには、車いすでそのまま遊べる砂場などの遊具を置き、インクルーシブプレイグラウンド（障がいの有無関係なくみんなで遊べる公園）とし、また大人向けには健康器具等を設置することで、この一帯を平和支所地区の子育てと地域交流の拠点として整備してはどうか。

A

主にスポーツ利用で賑わっていた平和中央公園には、認定こども園のオープンに伴い、新たな需要も出てくると考えている。都市公園

のあり方が時代の変遷とともに様変わりする中、これまで以上に維持管理の面で強化を図ることはもちろんのこと、平和地区における地域交流拠点の一翼として、平和中央公園のあり方を考えていく。改めて公園利用状況等を確認し、地域の皆様や公園利用者の声も聞きしながら、防災、健康、子供の遊びの観点から、平和中央公園に何が必要なのかを見定め、必要に応じた環境整備に努めていく。



インクルーシブプレイグラウンド (遊具のイメージ)

Q

子どもが兄弟の面倒を見たり、親や祖父母の介護をしたりすることで、疲労や睡眠不足で学業に支障が出たり、友達との交流が減って孤立したり、部活動や進学を諦めたりするケースがある。子どもと密接に関わる学校現場では、SOSを出せない子どもの存在に教職員が気付くことがあるが、家庭の問題にどこまで介入すべきかわからないとの問題がある。それに対し「どのような具体的支援があるのか」、「相談窓口はどこか」をまとめて教職員に共有する必要がある。市の取り組みは。

A

学校側で子どもの様子や変化に気づいたり、何らかの支援が必要であると感ずる場合もある。その際の相談窓口となる福祉総合相談

ヤングケアラーの支援について



志智 央議員



窓口の案内や、ヤングケアラーの支援策等について掲載したチラシを作成し、学校や福祉サービスの支援を行うケアマネジャー、相談支援員等に配付し、関係機関との連携の強化に努める。複合的な相談には各分野の専門職で構成されている福祉相談対策チームで対応し、各機関で情報を共有しながら、家族全体の対応について検討を進めている。また、スクールソーシャルワーカーが会議に参加するなど学校との連携を深めていく。



日本が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている

ヤングケアラーの例

©一般社団法人日本ケアラー連盟/illustration:izumi Shiga (一部抜粋)

急拡大した第5波の  
コロナウイルスについて



朽本敏子議員



**Q** 全国的に自宅療養者が増加しているが、療養中の見守りや支援はどのようか。

**A** 陽性が判明すると、清須保健所から聞き取りや今後の生活面の注意や説明があり、毎日状況観察の連絡が入る。生活支援では親族等によるサポートを受けることが出来ない場合、健康推進課が平日に週2回まで食料品や日用品等の買い物代行を行っている。

**Q** 重症化防止のため軽症・中等症患者に投与する「抗体カクテル療法」を入院患者だけでなく外来でも認める方針が国から出された。稲沢市民病院の状況は。

**A** 当院では、8月20日から入院での投与を始め5人に行っていた。その患者は重症化していない。外来で行う場合、陽性者にごで投与するかなど、場所の問題をクリアし、自宅療養者が急変、悪化しないためにも、外来においても投与出来るよう検討する。

**Q** 稲沢市の救急搬送の現状は。陽性患者の搬送件数は、コロナウィルスの流行が確認された令和2年2月から今年の9月8日までで80件、特に第5波の8月、9月は28件で35%である。本市では陽性患者の搬送困難事案は発生していない。



積極的なPCR検査の  
実施について



曽我部博隆議員



**Q** 本市の新型コロナウイルスの感染状況は。

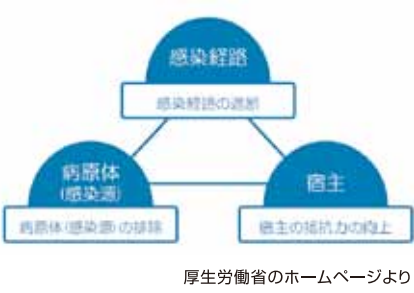
**A** また、第5波の感染は、全体の半数以上となっており、手をこまねいてはいけません。感染拡大を抑えるには何を必要があるか。9月14日現在の感染者は累計で、1477人である。ワクチン接種、新しい生活様式に基づく感染対策、人の流れを抑制する在宅勤務の活用や不要不急の外出自粛、施設やイベント等での感染対策が基本と考える。

**Q** 本市の新型コロナウイルスの感染状況は。

**A** 国は、クラスターが危惧されるすべての保育園、幼稚園、小中学校、高校等に抗原簡易検査キットを配布する予定。全ての職員に行き渡るわけではないため、必要な方に適宜受けられる体制を整えることが適切である。ワクチン接種と共に、基本的感染対策の啓発を行う。

**Q** 厚生労働省は、感染症対策として、PCR検査を、柔軟に重点的に検討するよう方針を示している。県は高齢者施設や障がい者施設で以前は、2週間に1度、現在は1か月に1度スクリーニング検査を行っている。

感染成立の3要因と感染対策



厚生労働省のホームページより

公園維持管理の充実による  
市民福祉サービスの増進について



岡野次男議員



**Q** 稲沢公園に指定管理者制度を導入した場合、どのようなサービス向上を期待するか。

**A** 緑のマスタープランでは、「周辺の大学や美術館の利用者等が利用できる飲食店やワゴン販売等について民間事業者の活用を検討する」と掲げている。当該制度を導入した場合、良好な維持管理はもちろんのこと、今以上の賑わいの創出を期待する。

できる。加えて費用効率によるコスト削減の可能性も期待できる。本提案に関するご意見は。

**A** 民間ノウハウを活用することで、公園の魅力を高め、住民サービスが向上し、全体の維持管理費が軽減できるのであれば検討の価値があると考ええる。運営管理の効率化と魅力向上の両立を図るべく、制度導入について調査・研究を進め、市民の皆様にあ愛される稲沢公園となるよう、努めていく。

**Q** 稲沢公園に指定管理者制度を導入することで、危険箇所の排除、公園美化や利用マナーが向上する。また、健康増進のための青空教室の開催、バラ園や花壇の充実、自動販売機の設置等、事業者の自主事業提案にて公園の価値を高めることが



緑に囲まれた憩いの場「稲沢公園」

農福連携の推進について



服部礼美香議員



**Q** 農福連携の推進は、今後の市の農業分野にどのように影響していくと考えるか。

**A** 農業の新たな担い手の確保につながる可能性があり、農業の労働力不足、耕作放棄地の解消の一助になると考える。

いる連絡会に農協の農福連携担当者にも参加していただき、農福連携に取り組んでいきたい。

**Q** 農福連携を推進していくためには、農業者と障がい福祉関係者をマッチングさせることが行政の大きな役割であると考えるが、どのように進めたら効果的であると考えるか。

**A** 障がい者を雇用したい農業者と、農業に取り組みたい福祉事業所が、お互いの意向を十分に理解した上で事業を進められるよう支援していくことが効果的であると考える。今後は、市内の福祉事業所全てが参加して

**Q** 農福連携の啓発活動や相談体制の構築等、取り組みを官民一体となって進めていく必要があると考えるが、市の見解は。

**A** 市のホームページなどで農福連携事業に関する情報を積極的に提供し、具体的な相談を受けた際には、農福連携事業を開始する際の課題や支援制度を、関係する農業者と情報共有し、官民が連携して対応したい。





# 令和2年度各会計 決算は継続審査

令和2年度一般会計等9の会計決算については、8人で構成する決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

## 決算特別委員会委員

- ◎大津 丈敏      ○加藤 孝秋
  - 杉山 太希      近藤 治夫
  - 服部 礼美香    富田 和音
  - 志智 央        六鹿 順二
- ◎委員長    ○副委員長



©稲沢市 いなっぴー

会議録を  
ご覧いただけます。

稲沢市議会本会議の内容は、会議録として作成し、市立図書館や各地区市民センター内の図書室に配布し、皆さんに読んでいただけるようになっています。

本会議の録画映像、  
会議録のホームページの  
閲覧について

会議録画映像、会議録は、市のホームページからもご覧いただけるようになっていきます。

また、スマートフォン等でも視聴できます。

本会議録画映像については、二次元コードを読み取り、ご覧いただくこともできます。

## 稲沢市議会ホームページトップページ



議会会議録検索をクリック



本会議録画映像をクリックもしくは上の二次元コードを読み取りください

# 9月定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第 42号	稲沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 43号	稲沢市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 44号	稲沢市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 45号	稲沢市障害者扶助料支給条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 46号	稲沢市道路線の廃止について	全員賛成	可決
議案第 47号	令和2年度稲沢市水道事業会計利益の処分について	全員賛成	可決
議案第 48号	令和3年度稲沢市一般会計補正予算（第4号）	全員賛成	可決
議案第 49号	令和3年度稲沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
議案第 50号	令和3年度稲沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
議案第 51号	令和3年度稲沢市病院事業会計補正予算（第2号）	全員賛成	可決
議案第 52号	損害賠償の額を定めることについて	全員賛成	可決
議案第 53号	令和3年度稲沢市一般会計補正予算（第5号）	全員賛成	可決

(認定)

認定第 1号	令和2年度稲沢市一般会計歳入歳出決算認定について	継続審査
認定第 2号	令和2年度稲沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
認定第 3号	令和2年度稲沢市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
認定第 4号	令和2年度稲沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
認定第 5号	令和2年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続審査
認定第 6号	令和2年度稲沢市病院事業会計決算認定について	継続審査
認定第 7号	令和2年度稲沢市水道事業会計決算認定について	継続審査
認定第 8号	令和2年度稲沢市公共下水道事業会計決算認定について	継続審査
認定第 9号	令和2年度稲沢市集落排水事業会計決算認定について	継続審査

(報告)

報告第 10号	令和2年度決算に基づく健全化判断比率の報告について
報告第 11号	令和2年度決算に基づく資金不足比率の報告について
報告第 12号	令和2年度一般財団法人稲沢市文化振興財団事業報告及び収支決算の報告について

稲沢市議会だより

議案番号	件名	議決結果
------	----	------

(同意案)

同意案第7号	人権擁護委員の推薦について	全員賛成 同意
同意案第8号	教育委員会委員の任命について	全員賛成 同意
同意案第9号	監査委員の選任について	全員賛成 同意
同意案第10号	監査委員の選任について	全員賛成 同意

(請願)

請願第1号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願	全員賛成 採択
-------	---	---------

(意見書)

意見書案第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	賛成多数 可決
意見書案第2号	多くの性犯罪被害者の救済を求める意見書	全員賛成 可決
意見書案第3号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	全員賛成 可決

## 賛否表

議員名 議案番号	杉山太希	平野賀洋子	北村太郎	黒田哲生	近藤治夫	津田敏樹	服部礼美香	大津丈敏	加藤孝秋	岡野次男	富田和音	志智央	木全信明	東野靖道	吉川隆之	木村喜信	網倉信太郎	長屋宗正	服部猛	出口勝実	六鹿順二	朽本敏子	平床健一	星野俊次	曾我部博隆	野々部尚昭	
議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
議案第43号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
意見書案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。

(○は賛成、●は反対)

※ 木村喜信議員は採決時に議長であったため、採決には加わっておりません。

<p><b>議会事務局</b></p> <p>電話(直通) <b>(0587) 32-1459</b></p> <p>FAX <b>(0587) 32-1124</b></p>	<p><b>12月定例会開催予定</b></p> <p>本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まります。</p> <p>次回開催の12月定例会会期日程(案)をご案内します。</p> <p>12月</p> <p>7日(火) 開会</p> <p>10日(金) 質疑・一般質問</p> <p>13日(月) 質疑・一般質問</p> <p>14日(火) 質疑・一般質問</p> <p>15日(水) 質疑・一般質問予備日</p> <p>16日(木) 総務委員会</p> <p>17日(金) 文教厚生委員会</p> <p>20日(月) 経済建設委員会</p> <p>21日(火) 委員会予備日</p> <p>22日(水) 議会運営委員会</p> <p>23日(木) 閉会</p> <p>※日程は変更する場合がありますので、詳細は、議会事務局までお問い合わせください。</p>
--	---



副議長 東野 靖道



議長 服部 猛

9月30日に議長・副議長の選挙をはじめとする役員改選を行いました。

新議長・副議長  
決まる

## 新しい常任委員会等委員の構成

監査委員(議会選出)	曾我部 博隆
------------	--------

◎委員長 ○副委員長

常 任 委 員 会			議会改革推進 特別委員会	議会運営委員会 (議員政治倫理審査会兼務)
総務委員会	文教厚生委員会	経済建設委員会		
◎ 本 敏 子 ○ 平 野 賀洋子 黒 田 哲 生 津 田 敏 樹 富 田 和 音 吉 川 隆 之 長 屋 宗 正 服 部 猛 曾我部 博 隆	◎ 木 全 信 明 ○ 岡 野 次 男 北 村 太 郎 服 部 礼美香 加 藤 孝 秋 東 野 靖 道 木 村 喜 信 平 床 健 一 野々部 尚 昭	◎ 網 倉 信太郎 ○ 近 藤 治 夫 杉 山 太 希 大 津 丈 敏 志 智 央 出 口 勝 実 六 鹿 順 二 星 野 俊 次	◎ 加 藤 孝 秋 ○ 吉 川 隆 之 北 村 太 郎 黒 田 哲 生 津 田 敏 樹 服 部 礼美香 岡 野 次 男 星 野 俊 次	◎ 長 屋 宗 正 ○ 志 智 央 杉 山 太 希 平 野 賀洋子 服 部 礼美香 大 津 丈 敏 木 全 信 明 朽 本 敏 子

広 報 広 聴 委 員 会	◎ 木 村 喜 信 木 全 信 明 朽 本 敏 子	○ 加 藤 孝 秋 網 倉 信太郎	富 田 和 音 長 屋 宗 正
---------------	---------------------------------	----------------------	--------------------

※市議会だよりの編集、発行は下線の委員のみ

土地開発公社役員	監 事	曾我部 博 隆
	理 事	平 野 賀洋子 津 田 敏 樹 志 智 央 東 野 靖 道
都 市 計 画 審 議 会 委 員		杉 山 太 希 黒 田 哲 生 大 津 丈 敏 富 田 和 音 平 床 健 一
国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会 公 益 代 表 委 員		近 藤 治 夫 岡 野 次 男 木 全 信 明 朽 本 敏 子 野々部 尚 昭

